

大阪・創業136年の化粧品メーカー コロナと闘う医療従事者へ化粧品提供 第5波到来で疲弊する医療現場に癒しのサポート

創業136年の化粧品メーカー「桃谷順天館」(代表取締役社長 桃谷誠一郎、大阪市中央区)は、自社工場のある岡山県和気郡和気町の医療従事者の方々へ化粧品無償提供を行うため、2021年7月26日(月)和気町役場にて贈呈式を執り行いました。和気町の草加信義町長、医療従事者の代表である小谷医院の小谷重光医院長にご参列いただき、当社の工場長である松島正典から和気町を通じて8施設の医療従事者の皆さまへ、化粧品提供と共に心からの感謝を贈りました。化粧品でリラックスしていただく等、医療従事者の皆さまの心の健康や、コロナ禍のストレスによる離職率の低下につながるようなサポートを今後も続けてまいりたいと考えています。

□第5波に疲弊する心のケアを□

新型コロナウイルスの感染拡大は収束の兆しが見えず、現在第5波が到来する等、まん延の長期化により常に最前線で闘う医療従事者の皆さまの疲弊感が高まっています。

常にリスクと隣り合わせのストレス、医療従事者への差別や偏見等、コロナに係る様々な理由により離職された看護師の割合は15.4%に上ると日本看護学会の報告があり、さらには、日本赤十字センターの調査によると医療従事者の約3割がうつ状態に陥っているという事実があります。

そこで、ストレスを軽減し、心まで元気にする効果があると言われている化粧品を医療従事者の皆さまへお届けすることで、少しでも気分を和らげリラックスしていただき、心の健康や離職率低下の一助となればと考えています。



安心安全な化粧品を医療従事者へお届け＝桃谷順天館
(左＝小谷医院 小谷重光医院長、中＝草加信義町長、右＝桃谷順天館 松島工場長)

■贈呈式■

<スケジュール>

2021年7月26日(月)14時～14時30分

開式、出席者紹介、贈呈、挨拶(以下3名)、閉式

<贈呈式参加>

株式会社桃谷順天館 岡山工場 工場長 松島正典

和気町長 草加信義氏

医療法人小谷医院 小谷重光医院長(和気町医療機関代表)

<提供先>

岡山県和気郡和気町と備前市吉永町の全8施設(692名)

<提供数>

合計1480個

贈呈式では当社松島より草加町長、草加町長より小谷医院長へと、医療従事者の皆さまへの感謝のバトンを繋ぐように化粧品が手渡され、両者より感謝の意を賜りました。

「地元へ恩返しを」



桃谷順天館
岡山工場 工場長
松島正典
のコメント

工場を移し25年、和気町の皆さまに支えられ、私たちはこの地で活動を続けてくることが出来ました。コロナがまん延している現在、日々お世話になっている地元和気町の医療従事者の方々にも何かお力になれば、との想いで、関係各所の協力のもと今回の化粧品贈呈を実現することが出来、大変感謝しております。

私たちの商品で、医療現場の皆さまの心が少しでも和らいでいただくことが出来れば幸甚に思います。

◇企業概要◇株式会社桃谷順天館(<https://www.e-cosmetics.co.jp/>)

【住所】大阪府大阪市中央区上町1-4-1 【電話番号】06(6768)0610

【グループ会社】株式会社明色化粧品、株式会社コスメテックジャパン、上海桃谷順天館化粧品商贸有限公司

◆問い合わせ先◆桃谷順天館 広報担当:柳田真実【電話】090(2316)1885【メール】release@e-cosmetics.co.jp

<別紙>

■これまでの支援活動■



2020年5月、医療の最前線で新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者の皆さまへ心からの感謝と敬意を表し「Kokoro Support Project（ココロサポートプロジェクト）」を発足。医療従事者の方々の支援に繋がる様々な活動を実施してまいりました。

<https://www.e-cosmetics.co.jp/kokoro-support-project/>

【医療器具の寄付】

2020年5月、コロナ発生当初の医療器具不足を受け、大阪府を通じてフェイスシールド7000枚を寄付。

【化粧品無償提供】

全国149の医療機関に化粧品をお届け。

- ・ 第1弾：2020年6月（43件）
- ・ 第2弾：2021年2月（106件）

【寄付支援】

対象期間中に購入いただいた「ピンクリボンハンドクリーム」の収益の10%を医療従事者支援となる団体へ寄付。

（対象期間：2021年5月1日～2021年12月28日）

【“現場の声”公開】

2021年5月、一人ひとりの感染予防意識を高め感染拡大防止の一助になりたいと考え医療従事者の皆さまにお寄せいただいた“現場の声”をHPに公開。